



ここ数年、区の運営では「これまでのやり方にとらわれず、開かれた、区民の皆さんが気軽に参画できる区」を意識してきています。

様々な行事も同様です。如何に沢山の皆さんに参加していただけて喜んでもらえるか、気持ちを一つにして絆を深めていただけるか、こういった思いを最も体現できたのが直近の盆踊り大会でした。

鬼中グラウンドで開催できたのが7年ぶりということで、皆さんの気持ちの準備もできていたこともあり、キッチンカーの出店、曲目や抽選会の見直し等々、概ね好評をいただけたと思っていたところ、翌朝3通のメモが自宅へ投函されていました。いずれも「大変楽しかった、来年もお願いします」といった内容でした。これには大変驚き、またこれまでやってきたことが報われたという思いで大感涙しました。

本年は、市政70周年事業の一つとして「山車まつり」が11月に開催されます。榎戸区も春の祭礼と同じように馬3頭、お囃しなどで隊列を組んで参加予定をしています。

行事を実施するには大変な労力が必要で、町内長さん、ボランティア団体など毎度裏方としての頑張らなくては成り立ちません。この場で深謝いたします。

今後も「新しい榎戸区創り」へ区民の皆さんのご理解、ご協力よろしくお願いたします。

榎戸区長 今津 準

ごみ出しに困っている方 ～常滑市 支援のご紹介～

高齢者社会や核家族化の進展等に伴い、高齢者のみの世帯が増加することにより、家庭からの日々のごみ出しに課題を抱える事例が生じていると思われまます。

歩行能力や認知能力の低下により、高齢者が集積場までごみを持っていくことが困難なことから、家の中がごみで溢れ、不衛生な住環境になり、社会的孤立を深め悪循環になるケースもあります。

◆常滑市の支援

- ① 現在、常滑市では自力でごみを集積場に運べない人に対して、高齢者は介護保険で要介護の認定を受けている人については、ホームヘルパーによる訪問介護のサービスの1つとして、ごみ出しの支援を提供しています。
- ② 要介護より介護の手間がかからない、要支援認定者や介護予防・生活支援サービス事業対象者については、介護予防・生活支援サービス事業にて上記①と同様のサービスを提供しています。
- ③ 障がい者は障害福祉サービスの認定を受けている人については、高齢者と同様にホームヘルパーによる家事援助のサービスの1つとして、ごみ出しの支援を提供しています。

<お問い合わせ>

ケアマネジャーさんや民生委員さんにご相談いただくか、
常滑市 生活環境課 (0569-47-6115) にご相談ください。

◆常滑市社会福祉協議会の支援

そのほかに、有料になりますが「地域のボランティア支援」として常滑市社会福祉協議会が、高齢者お助け隊制度で地域ボランティアセンターに登録しているボランティアが各家庭に出向き、もえるゴミを集積場まで出す支援(500円/月)、もえるごみ・もえないごみ・資源物を集積場まで出す支援(1000円/月)を行っています。
こちらは利用にあたって年齢制限など何も制約はありません。

<お問い合わせ>

とこなめ市民交流センター内、社会福祉協議会 (0569-43-0660) にご相談ください。

(寄稿：広報部会 伊藤直)

令和6年度 行事のご紹介



10月5日
井口川草刈り



7月14日
提灯祭り



5月3日
青色パトロール



4月7日
本祭り



1月3日
榎戸神明社 祈年祭

 Instagram



ENOKIDOKU

掲載した写真は榎戸のInstagramから引用しました。
写真以外に動画でも行事の様様をご紹介しますので、是非ご覧ください。

榎戸神明社の歴史 その2

今回は榎戸神明社の由緒についてももう少し詳しく紹介したいと思います。
その1はえのきどだより 第003号に掲載。ホームページなどでご覧いただけます。

起源は、慶長10年以前より現在の海徳寺に祭られてと言う記録がありました。江戸時代までは、神仏と仏教が共存していたと思われ、現在の海徳寺に奉られていました。

この地は、住古贄代郷(おうこにえしろごう)の一部である事から伊勢大廊(いせたいびょう)の神領として贄代を奉る関係により外宮大神をお祀りしています。しかし、明治政府(明治元年)により発令された神仏分離令により神仏と仏教、同時にお祀りする事が出来なくなった為、海徳寺の領地であったと思われる現在の場所に移築したと思われます。

ただ、神明社の歴史年表によると正保3年に棟札と有り神仏分離とは関係なく建物があつたと思われます。その後、明治5年には、村の神社として村社に列格されました。

今回は、これまでです。その3に続く。

執筆 広報部会 吉田英基

榎戸区からのお知らせ

SNSとホームページで情報発信をしています。

 Instagram



ENOKIDOKU

 facebook



榎戸区
公式ホームページ



榎戸コミュニティセンター ご紹介

榎戸区は、地域交流の輪を広げていきます。

気軽にしゃべり コミセン午後カフェ

地域の皆さんが気軽に色々なお話をしていただける場です。
気軽にふらっと立ち寄ってみてください。

<日時>
毎月 第3水曜日
午後1時 ~ 午後3時



スマホお困りごと相談

スマホで分からないことを解決するためのお手伝いをします。
機種メーカー、契約している会社は問いません。(相談無料)

<日時>
毎月 第2・3・4水曜日
午後1時 ~ 午後3時

榎戸コミュニティセンターはイベント等にご利用いただくことも可能です。
詳しくはお電話でお問い合わせください。

お問い合わせ

榎戸コミュニティセンター (榎戸区 事務所)
〒479-0854 愛知県常滑市榎戸町1丁目80-1
(GENKY 駐車場横の建物です)

TEL/FAX 0569-77-6143

平日午後1時から3時までスタッフ対応します。(不在の場合もあります)